

たきた敏幸県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

総務防災常任委員会

政治手腕評価され 2度目の委員長に

県議会随一の論客として注目を集めている印西市選出の滝田敏幸（たきた・としゆき）県議は10月8日、本会議で通算15度目の質問戦に登壇。北総鉄道問題や国指定廃棄物一時保管など、県政の重要課題について執行部と質疑を行いました。

滝田議員 北総鉄道の運賃値下げは、鉄道会社とのぎりぎりの交渉の結果として、平成22年7月に実現したが、5年間の合意期間が終了する平成26年度末までは、残り1年半余りに迫っている。

そのような中、印西・白井両市で構成する北総鉄道運賃問題対策協議会が法律事務所に依頼した調査報告書に寄れば、補助金なしで

の運賃値下げは十分可能との結論が示されたとの新聞報道があった。一方で北総鉄道は、合意に基づく現行の値下げ運賃の維持には、自治体の補助金支出の継続が不可欠であると主張している。

今後、両者の交渉が難航、決裂した場合、最終的には北総鉄道側が元の運賃水準に戻すという決断をする可能性も否定できない。その

総合企画部長 鉄道事業法では、鉄道事業者は運賃の上限を定めて国土交通大臣に認可を申請し、大臣が必要な審査を行った上で認可することとなっています。

また、上限運賃の範囲内で運賃を変更するときは国土交通大臣への届出だけでなく、北総鉄道は平成22年7月の値下げの際に上限運賃を変更していないため、認可は不要であると考えられます。

また、これまでの政治手腕が高く評価され、2期目ながら県議会最重要ポスト、総務防災常任委員長に選任されました。9月には就任早々に発生した野田市竜巻被害、台風26号被害では迅速な現地調査を実施。本県防災及び危機管理力向上のための提言を行ないました。

9月県議会一般質問 印西市特集



北総鉄道運賃問題などを質問する滝田敏幸県議

北総線運賃

補助金ないと元の水準に

北総側と地元報告書の見解相反

滝田議員 今後、北総鉄道が元の運賃水準に戻す可能性について、県はどう考えるのか。

総合企画部長 北総鉄道の運賃問題については異なる立場から様々な意見があり、調査報告書は、印西市、白井市のこれまでの主張に沿った内容のものであると認識しています。

再々質問 滝田議員 関係者の協議を進展させるためには、どのようなことが重要だと考えるのか。

総合企画部長 北総鉄道は、従来より、運賃値下げの継続は、自治体の補助金支出が前提であると主張しており、平成27年度以降の補助金支出が行われない場合、元の運賃水準に戻る可能性も否定できないものと考えています。

再質問 滝田議員 調査報告書を皮切りに、印西市、白井市以外の自治体など他の関係者の意見を聞く協議の場が必要と考えるがどうか。

総合企画部長 今後の協議を進めるにあたっては、利用者にとって最も望ましい結果となることを第一に、沿線6市と北総鉄道が、真摯に話し合いを行うことが重要だと考えます。

再質問 滝田議員 印西市、白井市で構成する北総線運賃問題対策協議会が、法律事務所

総合企画部長 今回、調査報告書が出されたことから、まずは調査を委託した印西市、白井市が、他の沿

線市や北総鉄道にその内容を説明する必要があると考えています。

たきた敏幸県政報告会

北総政経フォーラム

知の巨人
佐藤 優、来たる!

11/24 (日) 18:15 ~

印西市文化ホール 多目的室

「新・帝国主義とは何か」
～印西から日本と世界を読み解く～



会費制

問い合わせ・参加申込み 月～金・10時～17時
滝田事務所・佐藤

放射線セミナー

札幌医科大学教授
(放射線防護学)

高田純博士、来たる!

12/8 (日) 10:00 ~

印西市サザンプラザ 多目的室

「世界の核災害と福島、
及び千葉県のホットスポット」



無料

問い合わせ・参加申込み 月～金・10時～17時
滝田事務所・佐藤

●千葉県と印西市についてのご意見、ご要望をお聞かせください。

たきた敏幸事務所

〒270-1326
印西市木下1521-125
TEL.0476(37)4173